

# 幼珠連通信

全国幼児珠算教育連盟

## 人は終生の師をもっべし

会長 井上 文克

東日本巨大地震で被害をうけられた方々に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。ショック一杯の私は、先日 モラロジー研究所より発行されました寺田一清先生著「人は終生の師をもっべし」の中の成長のための三大条件を読み、決意を新たに、八十九歳の出発といたします。本文を引用させていただきます。

『森先生の言葉は私の心的波長にぴったり合い、その一語一語がピンピンと心に響きました。森先生の言葉で好きなものの一つは、「逆境こそは神の恩寵的試練なり」です。逆境が神の導きによる恵みの試練になるということです。森先生は、人間形成のための三大条件として、「先天的素質」「師教」と並んで「逆境」を挙げられます。いくら立派な師に就いて学んでも、真理が身に付くには やはり逆境を通過しなければなりません。人間は逆境を経ることによって、真理が身に付き一人前に成長できるのでしょう。

その代表的なものが家庭における、「三つのしつけ」です。「挨拶のできる子にする」「ハイと返事のできる子にする」「脱いだ履物を自分でちゃんとそろえて、椅子から立たら机の下に納める子にする」の三項目です』また、森 信三先生に27年間接することができましたので、いろいろと細やかなことを教えていただきました。たとえば、尼崎にある森先生の自宅に泊めていただいた際、こんなことがありました。朝になると、「寺田さん、味噌汁もできたし、玄米も炊けているから一緒に食べよう」と言われて、台所の丸テーブルで先生と一緒に朝食をごちそうなることになりました。寒い朝でしたので、私はまず、先ず味噌汁を口にしようと思いました。すると、先生は「ちょっと待った。ご飯が先だ。ご飯から食べて、そしてその次にお味噌汁をいただく。これが順序です。ものには順序がある。味噌汁を食べてご飯じゃないんだ。ご飯が先で、その後にお味噌汁です」と言われたのです。直接師匠に接していると、そのような細やかな注意をいただくことができます。

(以上、引用) 註、『人は終生の師をもっべし』著者：寺田一清

発売先：廣池学園事業部 TEL04-7173-3158 定価：本体600円＋税

# 珠呟 しゅげん -76-

## 現実の対応力と高い志をもって教室経営を！

日々、珠算教育を推進している中で、様々な問題が発生しても、指導者は直ちに対応して解決する能力が必要です。

現実対応する能力は教室経営を永年に積むと、生徒指導する上で指導方法やその保護者の対応など教場の運営する上の能力が磨かれるものです。

それにプラスして、指導者の大切なものは「志」であり、言葉を変えていえば、「理想」と呼ばれるものです。各教室での指導方法の研修と共に珠算教育の普及のために各地域での珠算教育の啓蒙など、珠算教育の振興を推進することも「志」のひとつとしましょう。

私達が珠算教室を運営する中で大切なのは、この「現実の対応力」と「志の高さ」と言えるでしょう。

よく「あの方は理想主義で困る」という声を聞きますが、「志の高さ」は、その指導者の人間性を大きく育てます。

単に指導者自身の私利私欲を追うのではなく、「公<sup>おおやけ</sup>」の心をもって、何を人生の目的にし、何を達成していくかの志をもつことが大切なことです。

単なる言葉が上滑り<sup>うわすべ</sup>している空疎<sup>くうそ</sup>なものでなく、足元をしっかりと見据<sup>みす</sup>えて、かつ遠く、高くを見る視線をもって指導に励むことが重要なことでしょう。こういうことが、指導者自身を鍛え、また、珠算教育の重要度を高める社会へと変えていく力になるのです。

私達の人生は、つきつけられた現実に対面しつつ、自分の理想に一つでも近づけていく、せめぎ合いと思います。ややもすれば、日々の授業をただ、無難に過ごしていればよいと、思われますが、何の変化もなければ、衰退へと陥ることも考えられます。

現実に埋没し流されてばかりいて、目線を低くなっていたり、ただ時間に流されていきがちなのが、私達の人生ではないでしょうか。

まもなく、新しい学期を迎えるにあたり、私達は「志」を今一度、問い直してみることも必要なことです。

## 【教育ひとくちメモ】－6－

生徒の皆さんが楽しくそろばん学習するために、生徒の頑張りは当然ながら保護者の方のご理解とご協力がなければ、珠算教育の実を上げることができません。お子様の教育について保護者の皆さんへ教室からサポートする「教育ひとくちメモ」です。

### 【教育ひとくちメモ】<11> ほめる言葉を大切に！

「ピグマリオン効果」という言葉があります。これは誰でも、まわりの人たちにほめられ、心から期待をかけられると、自分から必死に努力し、それにこたえようとする現象のことです。

人間は誰でも 人から評価してほしい、自分の存在価値を認めてほしいと願っています。特に年少の子供にとっては、父親・母親から自分の頑張りに対して、評価してほしいと熱望しています。親は子供の頑張りに対して、しっかりほめて評価すると、自信をもって前向きに生きる性格が生まれるのです。

そろばん学習は子供の頑張りによって、必ず、進歩、上達します。そのお子様の頑張りにも、常に関心をもって、ほめたり、励ましていただきたいと思います。子供の頃からほめられた経験がないと、成人になっても人をほめたり、相手の存在価値を認めることができないと言われます。また 学校でも、キレる子供の中には自分を認めてほしい、何かでほめられたいという思いが かなわないために、衝動的な行動に出てしまう例もあるのです。

学校・家庭を問わず人間形成の上で、ほめることが、いかに大きな役割を果たしているかを周りの大人は認識し、子供の日々の頑張りに対してしっかりとほめて育てていただきたいと思います。

### 【教育ひとくちメモ】<12>

#### 将来のためになる努力を重ねることに努めよう。

学習する努力、練習する努力の大切さは、大人では理解できますが、子ども達に努力の大切さを理解させ、言い聞かせることが重要なことです。

一例として、相撲界は厳しい世界であり、いくら大学ですばぬけた強さを誇った選手でも、入門してすぐ通用するほど甘い世界ではありません。けいこ熱心が、

相撲界で強くなるための絶対条件であり、毎日毎日、地道なけいこに汗を流し、練習を繰り返し、けいこを積み重ねなければ、いくら素質に恵まれていたとしても、一人前の関取になれません。そんな相撲界に「三年先のけいこ」という言葉があり、大きな成果というものは、こつこつと日々を怠ることなく辛抱して努力を続けて、はじめて達成されるものであり、ほんの短期間、がんばったぐらいで得られないことを言われています。

「三年先のけいこ」の大切さは、何も相撲界ばかりでなく、お子様を育てる努力も同様であり、また、子ども達の学習・運動における努力の積み重ねも

共通します。特に、繰り返しの練習を必要とする「そろばん」学習は努力の積み重ねが上達という形で表され、試験の合格となります。

子ども達には、努力すれば上達し、級が進むことの喜びを理解させるにはよく分かる教材と言えます。何事にも努力する人間に育ててほしいものです。

## 本音で語る清々しい成人式

事務局 大西 信二

(少年院篤志面接委員)

元勤務校の担任生徒の関係で、少年院への珠算指導に関わって38年になりますが、毎年同院での成人式・運動会など少年院の行事にも参加しています。

今年も珠算を指導している少年達が成人式を迎えることであり、参列させていただいた。在院中の少年達が更生する心境や少年院の様子を紹介し、矯正活動にご理解を賜りたいと思います。

1月17日(金)少年院で平成23年成人式が盛大に挙行されました。茨木市長を始め行政関係者、矯正活動関係者の来賓二十数名、新成人の保護者六十数名、並びに在院少年八十数が集い、同院の体育館にて午後1時30分開会が宣言される。

同院で成人を迎える少年(新成人)がひとり一人紹介され、胸に花をつけた新成人が、胸を張って入場。参会者は拍手でもって迎える。

新成人32名が会場前列に整列した中で、全員起立して国歌斉唱。まず、少年院院長による式辞。20歳になった自覚とともに国政の権利と、それにとまなう義務を果たす立場となり、今後は人に迷惑をかけない人間とし、また、責任のある大人として「逃げ場のない生き方」をするように諭される。さらに、家族に対して心の絆を大切にすることを強調された。

続いて茨木市長と更生保護女性会長からの祝辞、大阪矯正管区長の祝電の披露があり、さらに、私共篤志面接委員を含めた来賓の紹介があった。

続いて、高槻地区の更生福祉団体と少年院から新成人への記念品の贈呈があり、成人式の第一部が終了。

壇上が様変わりして、第二部として、「新成人の誓いの言葉」となり、新成人がひとり一人、壇上から参会の家族に向かって、大きな声で家族に対するお詫びの言葉と今後は迷惑をかけず、正しい生き方をする言葉を宣言する。32名、どの新成人も真剣に本音で、現在の心境を語る。ある新成人の言葉を紹介すると・・・

「おとん！おかん！ごめんな！こんな所で成人を迎えてしまって、許してや！これから心を入れ替え、家族が安心できるように頑張るからな！ここを出たら、かならず親孝行をするからな！それまで待つてや！今日は来てくれてありがとう！」と、目に一杯涙をため、涙声で語る新成人の語る言葉が会場一杯に響きわたり、私ども参会者の涙をさそう。

どの新成人も父母の思い出と感謝する言葉、また、家族へ心配させた事への詫びの言葉、

さらに恩返しを語る言葉などに、私共参加者に感動しながら聴き入る。

続いて、在籍の少年から新成人へのお祝いの言葉があり、また、新成人から参加者に対する感謝の言葉がある。

さらに、篤志面接委員のピアノ演奏により、全少年による祝歌「遙か Green」を一齐に合唱する。見事な合唱で、参加者はその音色に癒される。

最後に、在院少年8人により、タテ・ヨコ十数桁程の大きい布に、大筆で感謝の言葉を立派に書き上げて、参加者へ披露して幕がおり、参加者全員の拍手でもって新成人32名が行進して退場し、お開きとなる。希望に満ちた清々しい成人式でありました。

この新成人達が、やがて、社会復帰を果たしますので、その折には、社会が温かく迎えていただきたいと願っています。

全国幼児珠算教育連盟ニュース

平成23年3月15日 第223号

世界的にも まれなマグニチュード9.0という大地震による東日本大震災の被災者に心からお悔やみとお見舞いを申し上げますと共に、さらなる福島第一原子発電所の被災事故に充分なるご注意をはらわれますことをお祈り申し上げます。

なお、被災者に対する義援金は郵便局からの口座番号（振込料免除）をご案内します。

口座名「日本赤十字社 東北関東大震災義援金」口座番号 00140-8-507

## 2011年度 全日本ユース珠算選手権大会

日時：平成23年4月17日(日)

会場：立命館小学校 体育館

### 大会次第

1. 開会式 正午開会
2. 総合競技  
珠算種目 かけ算・わり算・みとり算 制限時間・各5分  
暗算種目 かけ暗算・わり暗算・みとり暗算 制限時間・各2分
3. 種目別競技  
準々決勝 珠算種目 各1分30秒 暗算種目 各30秒  
準決勝 珠算種目 各1分 暗算種目 各20秒
4. 種目別競技  
決勝 珠算種目・暗算種目

## 教材案内

日本珠算連盟 段位認定試験「対策問題集」A・B 4月1日発売

乗算・除算ともに名数20題・無名数10題で問題量は二分の一

2011年6月第102回検定から暗算の問題が改訂され、その問題に準拠した問題集です。定価：各600円(税込み)

珠算指導者「必読教本」T!PS VOL.1 4月1日発売

現役の先生方が実践している珠算指導・運営の秘訣・トラブル対処法など掲載。日々の指導で「ちょっと困った時」の、珠算指導の「ヒント」になるような内容を厳選して掲載。珠算指導の活性化の促進となりお奨め。

定価：3000円(送料・税込み)

※申込はいつでも、「[www.soroban-tips.com](http://www.soroban-tips.com)」「FAX(072-822-1082)」へ

全国幼児珠算教育連盟ニュース

平成23年3月15日 第223号

## 参加選手の皆さんへ

2011年度 全日本ユース珠算選手権大会受付完了のお知らせ

大会実行委員長 金本和祐

未曾有の大災害が発生致しました。人的被害・物的被害・精神的被害、どれもが想像を絶する状態です。それでも、生きている限り、人は悲しみと寄り添い、あるいは悲しみを抱え、あるいは乗り越えて、進んでいかなければなりません。ユース大会の開催可否に関するお問い合わせを頂いております。いかなる逆境にも立ち向かうのが若さの特権だとするならばなおのこと、「挑戦者たち」のためのユース大会を凜として実施しようと思えます。そろばんできることを感謝する場としてすべての大会関係者がユース大会に集えるよう、万全の準備をいたす所存です。

連絡先 〒576-0022大阪府交野市藤が尾4-15-20

TEL072-895-6230 Fax072-895-7180

星の郷総合教室 金本和祐 メール kanemoto88@yahoo.co.jp 携帯090-9282-3986

◎会場には上履きでご入場ください。選手・引率・観覧、すべての皆様に上履きが必要となりますので忘れないようご注意ください。

◎近隣との協定により、来校する皆様が会場周辺に車で乗り入れすることが禁止されています。

学校辺での車の乗降もご遠慮ください。

◎観覧者の受付は4月9日までとさせていただきます。

◎協力金をいただきました団体名・教室名を参加名簿に掲載させていただきます。

◎今後の変更点は、月刊珠算情報誌「サンライズ」のホームページをお借りしてお伝えさせていただきます。

◎参加証・入校許可証は受付にてお渡しいたします。

◎参加料・練習問題代金のご入金はまだお済みでない皆様は、なるべく早くご送金くださいますようお願いいたします。

◎昨年と同様、大会中、競技態度において選手が2回注意を受けた団体は次年度からの参加をご遠慮いただきます。

◎当日の様子がマスコミ等で報道されたり、インターネット等で情報が提供される場合がありますことを、選手のご家庭にもお知らせください。

◎制服のある選手はなるべく制服を着用するよう、ご指導ください。

◎昼食会場を10時から解放します。なお、ゴミは各自でお持ち帰りください。

◎当日の受付は11時から、大会会場への入場も同時刻からです。昼食会場で練習もできますが、昼食会場の開場は10時です。

※訂正のご連絡は3月22日までにお願い致します。

なお、3月25日～30日の期間中について、大会事務局は休みとなっています。